

参考

http://d.hatena.ne.jp/bitter_fox/20160921/1474476977

概要

Java9 から module 機能 (Project Jigsaw) が有効になった。
大雑把にはパッケージの公開、非公開を指定することが可能になった。

module を使う

javac や java 等のコマンドに module を使うオプションが追加されている。
主に -p (または --module-path) と --add-modules を使う。

-p (または --module-path)

jar ファイルや jar ファイルが存在しているディレクトリを指定する。
複数ある場合は「;」で区切る。
ディレクトリを指定すれば、ディレクトリ内の全ての jar が対象になる。

--add-modules

利用するモジュールを指定する。

例

```
java -p lib --add-modules testmodule test
```

module を定義する

module-info.java というファイルをルートパッケージ (パッケージの同列の階層) に定義する

exports <package>

package を他のモジュールからアクセス可能にする。

```
module m {  
    exports p;  
}
```

exports <package> to <module>...

package を特定のモジュールからのみアクセス可能にする。

```
module m {  
    exports p to m1, m2;  
}
```

exports private <package>

private なフィールドやメソッドに対して、リフレクションでアクセス可能にする。

requires <module>

module を読み込む。